

受験番号

2022年度

神戸国際中学校 C選考

国語

(2022年1月18日実施、50分、100点満点)

(注意)

- 1 解答用紙と問題冊子の両方に、必ず受験番号を記入してください。
- 2 全ての問題に解答してください。
- 3 解答は全て解答用紙に記入してください。記入方法を誤ると得点にはならないので、十分に注意してください。
- 4 試験終了後、解答用紙と問題冊子の両方を提出してください。

一 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。解答に字数の指定がある場合は、句読点やかっこなどの記号も字数として数えます。(設問の都合上、原文の表記を一部改めたところがあります。)

文明社会では、お金が①重要な役割をするようになりました。お金で、生活の基本的な※要件が満たされるような仕組みになっています。ある一定の、a テキドな金銭的収入が、いったん幸福を生じさせると言えます。

(A)、幸福は長つづきしません。

人はお金があればあるほど幸福かといえば、そうではないのです。収入が上昇しても、幸福を訴える割合はそれほど上がらず、※飽和してしまふという調査結果が出ています(バリー・シュワルツ『なぜ選ぶたびに後悔するのか』ランダムハウス)。

ところが、お金の作用は絶大で、人はさらなる収入の増加を求めるのです。だからこそ、お金が(そして経済が)文明を支えたのです。その背後にある心理はこうです。

※狩猟採集時代は基本的に「②その日暮らし」でした。食料を保存する技術には限界があり、つねに※飢餓の不安がありました。狩猟や採集を※断続的に続ける必要があったのです。

それに対して文明社会(少なくとも現代の日本)では、食料はそこそこホウフにあり、保存もできます。家に保存しておかなくとも、お金をもっていれば心配ありません。「買える」からです。つまり、お金というかたちで「保存」できるということです。

飢餓の不安を究極に解消するにはどうしたらよいのでしょうか。狩猟採集時代には、その対処法はありませんでした。しかし、文明社会では、③莫大なお金をもっていれば、可能になったのです。

(B)、どのくらいのお金を持っていけばいいのでしょうか。ある

程度「たくさんのお金」ならばいいのですが、インフレが起きてお金の価値が失われるc キケン性も考えると、かなりの額にのぼります。

あるいは、子どものためには、お金はいくらあっても困らない、などとなります。④こうして「お金が欲しい」という欲望に、なかなか歯止めがかからなくなるのです。

しかし、それが経済には好都合です。お金を稼ぐ知恵や才能がある人を、えんえんと働かせることができるのです。生活の基本的な要件が満たされても、まさかの場合にもっと稼いでおこうという気持ちを起こさせるからです。知恵や才能がある人がたくさん働いた方が、仕事が※創出され、より多くの人々に仕事、そしてお金が行きわたることになります。

結果的に、お金とそれに対する欲望が社会全体の協力を増進し、経済が発展するのです。

ところが、「生活の基本的な要件が満たされれば、それで幸福」といった関係に、お金はなっていないため、ある程度稼いでも、「それで満足、もうおしまい」とはならないのです。(C)、収入の伸びに対して幸福感が頭打ちになるわけです。

(中略)

狩猟採集時代は、人間的な協力集団が幸福感の※基盤になっていたはずですが。そうした基盤を文明社会が失いつつあるのなら、現代は物質的に豊かになっけていても、心理的に豊かになりにくい社会と言えるのです。

(中略)

現代社会では、お金の※有用性があがっています。コンビニに行けば、日常生活に必要なものがいつでも買えます。衣食住も安全も、お金で買えます。ときには愛情までもお金で買えると※豪語する人も現れるほどです。

しかし、お金について考えると、人間が本来もっている「協力する気

持ち」が損なわれるという研究があります。

計算高い思考が働く、他者を気遣う感情が働かなくなるようです。

前者は文明の※産物で、新しい脳が担い、後者はdデントウ的な狩猟採集生活の産物で、古い脳が担っているとも考えられています。

ここで、重要な点に気づきます。

先に議論した幸福感も、感情のひとつですから、古い脳が担っているはず。すると、なんでもかんでもお金でかたづけられる行動をつづけていると、感情がおろそかになり、幸福感はもとより、人間として生きいきした感じなども得られなくなるキケンもあります。

つまり、⑤お金をもうけていても充実した人生にはならないという事態が、再度指摘できるのです。お金に過度に依存することなく、他者を人間的に信頼できる関係を築くことこそが、現代の課題です。

(石川幹人 『生きづらさはどこから来るか』)

※要件：必要な条件。

※飽和：ある量が増加していき、それ以上増加しなくなる最大限に達した状態。

※狩猟：鳥獣を捕らえること。狩り。

※飢餓：食べ物がなくて飢えること。

※断続的：途切れたり続いたりするさま。

※創出：物事を新しくつくり出すこと。

※基盤：物事を成立させるための基礎となるもの。土台。

※有用性：役立つ傾向。有効に機能する性質。

※豪語：いかにも自信ありげに大きなことを言うこと。

※産物：あることが背景となつてうみ出されたもの。

問1 |線 a ~ d のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 (A) ~ (C) に入る語として適切なものを次のア ~ オか

らそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア たとえば イ だから ウ しかし

エ では オ たしかに

問3 |線「増加」の対義語を答えなさい。

問4 |線①「重要な役割」とありますが、それはどういうことですか。

「~こと。」に続くように本文中の語句を用いて十五字以内で答えなさい。

問5 |線②「その日暮らし」とありますが、どういう生活ですか。「食料」という言葉を用いて四十五字以内で説明しなさい。

問6 |線③「莫大なお金をもっていけば、可能になった」とありますが、どうしてですか。二十字以内で答えなさい。

問7 |線④「こうして「お金が欲しい」という欲望に、なかなか歯止めがかからなくなるのです」について、

(1) 「歯止めがかからなくなる」とはどういうことですか。意味を答えなさい。

(2) どうして「歯止めがかからなくなる」のですか。その説明として適当でないものを次のア ~ エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア まさかのことが起こると困るため、できるだけたくさんお金が欲しいと思うから。

イ インフレが起こるとたくさんだと思っっているお金でも足りなくなると思うから。

ウ お金があれば何でもできて何でも手に入り、お金で幸せになれると思うから。

エ 子供や家族のために備えておこうと思うと、いくらお金があっても足りないと思うから。

問8 —⑤「お金をもうけていても充実した人生にはならない」とありますが、それはどうしてですか。本文中の語句を用いて五十字以内で答えなさい。

③ 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。解答に字数の指定がある場合は、句読点やかっこなどの記号も字数として数えます。(設問の都合上、原文の表記を一部改めたところがあります。)

同じ中学校に通うマチと琴穂、みなみは、朝の合唱練習をしているが、パートリーダーの琴穂は、練習時間をあまり守れていない。

文化祭で歌う『遠い日の歌』の、ソプラノのパート練習。

オルガンで音を取りながら、一度通してうたい、二度目の練習に入る。すると、途中で、教室の後ろのドアが開いて、ソプラノのパートリーダーである琴穂が顔を出した。

「ごめん! ※部活の片づけで遅れちゃった」

オルガンを囲んでいたソプラノの女子がいっせいで一斉に歌うのをやめて、声の方向を見る。琴穂が顔の前で手を合わせて、「ごめんごめん」と言いながら駆け寄ってくる。

「本当にごめんね。今どこ歌ってた?」

「いいよ、もう一度最初からやろう」

すぐに練習が再開され、琴穂も加わったが、歌い始める前に、マチの後ろで「琴穂ちゃん、いつも遅れてくるよね」という小さな声が聞こえた。自分のことではないけど、ドキンとする。①聞いてはいけない気がするのに、耳が勝手に声の続きを聞いてしまう。

「リーダーなのに、やる気あるのかな」

琴穂は、朝練習を遅刻することが多い。その上、放課後も部活を理由

に早めに練習を切り上げ、他のみんなを残して先に教室を出て行ってしまふことがよくあった。

歌った後で、それぞれグループごと、自分たちの歌の悪い部分について話し合う。

教室の隅から、アルトの女子の声が聞こえてくる。自分たちのソプラノより歌声がまとまっているように聞こえて、このままじゃ合わせて練習したときに声量が負けてしまうのではないか、つられてしまうのではないかと心配だ。アルトのリーダーであるみなみの声が一際よく聞こえる。

マチがみなみの方を見ていると、琴穂が「ねえねえ」と話しかけてきた。てっきり合唱に関することだろうと振り向くと、いきなり「聞いてみた?」と聞かれた。

「何を?」

「みなみと恒河こうがのことだよ。夏休み、自由研究一緒にやったんでしょ? あの二人、つきあってるの?」

小声になって関係のない話をしようとする。

その言葉を聞いた途端、ふいに、マチの胸の中でたくさんの感情が一度に揺れ動いた。

『リーダーなのに、やる気あるのかな』

さっき聞いたばかりの声を思いだしたら、悲しくなった。本音を言えば、琴穂に真剣に練習して欲しいのはマチも同じだ。

「ちゃんと練習、しようよ」

とつさに飛び出した声が我ながら冷たく聞こえて、驚いた。琴穂が「え」と短く声を出す。キョトンとしたその表情を見たら、もう一押し、声が止まらずに出てしまった。

「しっかりやろうよ。琴穂、遅れてきたのに、関係のない話したり、全然、みんなに悪いと思ってる様子がないよ」

② 琴穂が目を見開いた。ショックを受けたのだと、表情でわかった。わかった途端、喉元が苦しくなって、それから全身が熱くなる。顔を伏せて、琴穂から離れた。

ややあつて、背後から「わかった」と琴穂の声が答えた。思いがけず素直な声だったせいで、琴穂が沈んだ様子なのが、振り返らなくても伝わってくる。マチが返事をするより早く、「じゃ、もう一度ね」と他の子の声がして、歌の練習がまた始まってしまふ。

声があまく出なかった。息が苦しかった。

練習が終わった後で様子を見ると、琴穂は顔を俯けながら席に戻るところだった。③ マチの胸を小さな痛みがちくりと刺した。

そのとき、「マチ」と呼びかけられた。さつき、琴穂の遅刻を責めていた子たちだ。

「琴穂のこと、ありがとう。マチみたいなまじめない子が注意してくれると助かるよ」

A 囁くような声に「ううん」と首を振る。感謝されるようなことは何もない。黙って一人で席に着いた琴穂のことが気がかりだった。

その日は一日中、同じ教室の中で琴穂と気まずい時間を過ごした。

「どうしたの？ マチ、元氣ないね」

「そんなことないよ」

みなみの声にも首を振る。誰にも、これ以上何も言いたくなかった。

一人で帰る前に、図書室に本を返しに寄る。④ 本と紙の匂いに包まれた大好きな場所に入った途端、全身から力が抜けて、泣き出しそうな気持ちになった。明日から、琴穂とどう顔をあわせればいいのかわからなかった。合唱練習は明日もあるのに。

そのとき、図書室の奥の壁沿いに並んだ百科事典が目に残った。見えない。誰か」と続けている文通。次にメモを残すのはマチの番だった。

本を手に取り、いつもより長く、手紙を書いた。

「真面目だ、いい子だ、と言われると、ほめられているはずなのに、なんだか苦しくなる。はっきり言えないことを優しいって言ってくれる人もいるけど、わたしは、本当は自分が人に嫌われたくないからそうしてるんだと思う。わたしは臆病です。」

次の日の朝練に、琴穂は遅刻もせず、時間より早く現れた。

何事もなかったのかのように、「さあ、練習するよ」と明るい声を出してみんなの前に立つ。マチにも「マチ、おはよう」と普段通り挨拶してくれた。

その声に B して、マチも「おはよう」と返事をする。けれど、琴穂が無理をしているんじゃないかと、やっぱりまだ気になった。

その日の放課後、図書室に急いで、ドキドキしながら本を開いた。昨日残した自分の長い手紙に、相手がどんな返事を残しているかを考えてると、待ち遠しいような、怖いような気持ちだった。

本を開くと、返事はもう来ていた。いつもより長い。

『断れない、はっきり言えない人は、誰かが傷つくのが嫌で、人の傷まで自分で背負ってしまう強い人だと思う。がんばって。』

—がんばって。

読んだ瞬間、胸が C 熱くなった。

手紙を抜き取って、本を元に戻す。何度も何度も読んでから、お守りのように、 D 胸に手を当てた。⑤ 便せんの内側が、あたたかく熱を保持しているように感じた。

翌日の練習で、マチは思いきって、琴穂に自分の方から「おはよう」と挨拶してみた。練習用のテープのセットをしていた琴穂が、驚いたように一瞬黙ってから、マチの顔を見て、それから一呼吸ついて、微笑んだ。

「おはよう、マチ。がんばろうね」

「うん。——テープ、借りてきてくれたの？ ありがとう」

「一応、リーダーだから」

照れくさそうに、琴穂がマチからパッと目をそらした。

⑥その日から、ソプラノは、みんなだんだんと声が出るようになっていった。

( 辻村深月 『サクラ咲く』 )

※部活：部活動。琴穂はバスケットボール部に所属している。

問1 A D に入る言葉として適切なものを次のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア ほっと イ ぐっと ウ そっと エ こつそりと

問2 ー線①「聞いてはいけない気がするのに、耳が勝手に声の続きを聞いてしまう」とありますが、マチは、だれの、どのような言葉を「聞いてはいけない気がする」と思ったのですか。十五字以内で答えなさい。

問3 ー線②「琴穂が目を見開いた」とありますが、「琴穂が目を見開いた」のはなぜですか、その理由として、最も適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 自分自身の悪い点をいきなり指摘されて、恥ずかしかったから。  
イ 自分の期待した答えとは違って、注意を受けたので驚いたから。  
ウ 突然、態度を変えた言い方で欠点を指摘され、腹が立ったから。  
エ 味方だと思っていたはずの友人に怒られて、がっかりしたから。

問4 ー線③「マチの胸を小さな痛みがちくりと刺した」とありますが、「小さな痛み」とは、ここではどのような気持ちをとえているのですか。その説明として最も適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 琴穂を裏切ってしまった、自分自身が嫌になってしまった気持ち。  
イ 琴穂への怒りが収まらない自分を、どうしていいかわからない気持ち。  
ウ 琴穂にかけた言葉が逆に自分に突き刺さり、反省させられた気持ち。

ち。

エ 琴穂を追い込んだことになり、少し悪いことをしたという気持ち。  
問5 ー線④「本と紙の匂いに包まれた大好きな場所に入った途端、全身から力が抜けて、泣き出しそうな気持ちになった」とありますが、「泣き出しそうな気持ちになった」のはなぜですか。その説明として最も適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 友人との人間関係が壊れてしまい、話を聞いてくれる人もおらず、途方に暮れていたところで、安心できる場所に来た途端、気持ちを抑えることができなくなったから。  
イ 友人との口論から、お互いに口を利かない状態ができてしまい、意地の張り合いから、引っ込みがなくなかったが、安らぐ場所へ来たことで、心の糸が切れたから。

ウ 友人と気まづい関係になり、だれにも相談できなくて、どうしてよいかわからなかったところに、いつものほっとする場所に来たことで、感情があふれそうになったから。  
エ 思いがけずに友人とけんかをしてしまい、後悔はしているのに、謝ることもできず、そこへ気持ちの癒される場所へ来たことで、悲しさを我慢できなくなったから。

問6 ー線⑤「便せんの内側が、あたたかく熱を持っているように感じた」について、

(1) ここで使われている表現技法を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 直喩　イ 隠喩　ウ 反復法　エ 体言止め

(2) このように「あたたかく熱を持っているように感じた」のは、便せんの内容によるものですが、なぜあたたかく感じたのですか。その理由を三十字以内で答えなさい。

問7 一線⑥「その日から、ソプラノは、みんなだんだんと声が出るようになっていった」とありますが、「だんだんと声が出るようになっていった」のはなぜだと考えられますか。その理由を五十字以内で答えなさい。

問8 本文を説明したものととして、最も適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ア 多くの登場人物が、それぞれの立場で自己主張を続けるが、主人公の対話を重ねる努力によってクラスにまとまりが生まれ出す。
- イ 何事にも自分の都合を優先する友人に対し、クラスの代表の選ばれた主人公によって、周囲の人と相談しながら解決策を見つける。
- ウ 他の人とかかわりの中で主人公の心は大きく揺れるが、見えないう誰かの助けをもらい、気持ちを新たにして前へと進もうとする。
- エ 主人公は、勝手な行動を自覚できない親友を強く注意し、後悔をするものの、親友は結局、周囲の理解が得られず、孤立していく。

三 それぞれの一線部について、例文と同じ用法のものを次のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① そんな人、まさかないでしよう。
- ア 以前の資料とは比較にならない。
- イ この橋を渡るのはとても危ない。
- ウ あんなに高い建物は見たことがない。
- エ 彼女の服装はいつもだらしない。

② ふと幼稚園のことが思い出される。

- ア 悪ふざけをして先生に注意される。
- イ 街の中心に大きな川が流れる。
- ウ けがをした彼の身が気づかわれる。
- エ 書道の先生が書かれる字はきれいだ。

③ 台風で今にも家が吹き飛びそうだ。

- ア もうすぐ大統領が到着するそうだ。
- イ 彼は次の大会に出場するそうだ。
- ウ 外は晴れていても暖かそうだ。
- エ 今年の冬はとも雪が多いそうだ。

④ 話によると彼は私を認めてくれたらしい。

- ア 姉のスカートはともかわいらしい。
- イ 予報では午後から雨が降るらしい。
- ウ すっかり春らしい季節になった。
- エ あの人の振る舞いはとも男らしい。

四 次の①～④に入る適当な動物の名前を答えなさい。また、動物の名前は漢字でもひらがなでも構いません。

①	が合う
②	ふくろの
③	の涙
④	に真珠